

Abiko City

**施策推進のための  
横断的な取組**

(協働・行財政運営・  
シティプロモーション)

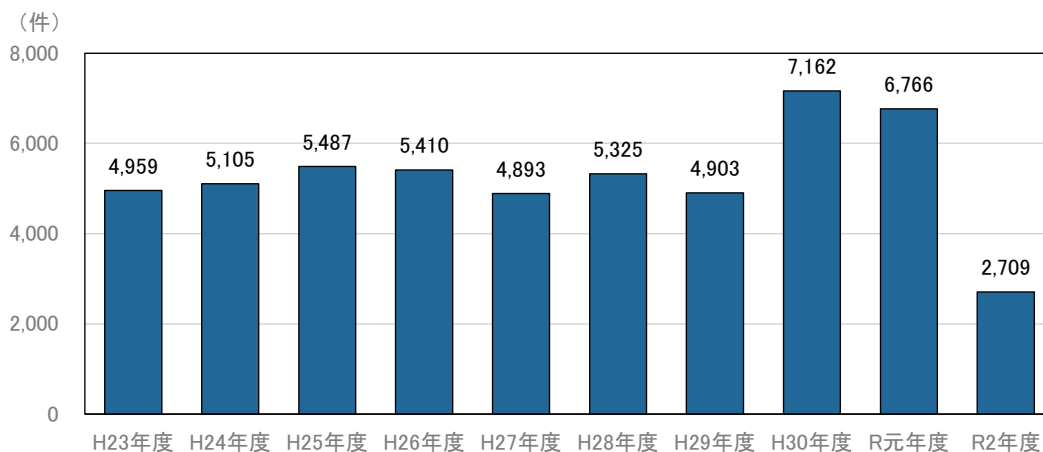
## 市民とともにつくる協働によるまちづくりの推進

市民・事業者・行政がそれぞれの役割と責任を分担しながら、協働によるまちづくりを進めます。

### 現状と課題

- 市政を推進するにあたっては、まちづくりの主役である市民の意見を政策過程全般に反映することが重要です。幅広い年齢層の市民に積極的に市政に参画してもらうために、市民・事業者と市政情報を共有するとともに、多様化する市民ニーズを的確に把握する必要があります。
- 市民ニーズが複雑多様化している現在、さまざまな活動主体が共に地域の暮らしやすさや、魅力を高めていくことが重要です。市民・事業者・市がそれぞれの役割を分担しながら、協働によるまちづくりを推進するため、市民の自主的な公益活動を支援していく必要があります。
- 市民活動団体など公益活動を支える団体の高齢化が進んでいます。若い世代の参加を促し、新たな担い手づくりを進め、公益活動を活性化していく必要があります。
- スマートフォンやタブレット端末などの情報機器の進化やSNSの普及など、情報の発信・受信方法が多様化しています。地域や市政について市民に興味・関心を持ってもらえるよう、時世に合わせて市政情報の発信方法を工夫する必要があります。

市民活動ステーションの利用件数



## 主な取組

### 市民の自主的な公益活動の推進

- 自治会やまちづくり協議会、地区社会福祉協議会、市民活動団体、事業者などのさまざまな主体と連携する仕組みを通してコミュニティの活性化に取り組みます。
- 近隣センターなど、地域活動の拠点となるコミュニティ施設の活用を充実させることで地域の活性化に取り組みます。
- 自治会が地域のさまざまな課題解決に取り組み、地域住民相互の交流・親睦が図れるよう、活動を支援します。
- 学生など若い世代が市民公益活動に参加するための効果的なアプローチ手法を検討するなど、市民公益活動への参加を促し担い手づくりに取り組むとともに、あびこ市民活動ステーションで実施するイベントや担い手対策事業などを通して市民公益活動を支援します。
- 市民公益活動への理解促進を図るため、若い世代や子育て世代、高齢者など、各年代に応じた情報発信を実施します。
- 市民活動団体が自立した活動を行えるよう、支援していきます。

### 市政への市民参画の推進

- 市民と市が情報を共有できるよう、広報あびこや市ホームページなどの充実を図ります。
- 市政や市民の暮らしに関する情報を正確にわかりやすく伝えるため、新聞、テレビ、ラジオ、インターネットなどのさまざまな媒体を積極的に活用し、情報を提供します。
- 多様化する市民ニーズを的確に把握して市政に反映できるよう、市政への手紙・メール、市政ふれあい懇談会、パブリックコメント、アンケートの実施など、広く市民の意見や要望を聴く機会の充実を図ります。
- 会議の開催の工夫や公募市民の登用拡大などにより、政策形成過程全般への市民参加を進めます。
- 市民の知る権利を確保し、市民と市との情報の共有化を図るため、市民が必要とする市政情報を公開していきます。
- まちづくりの基礎資料となる我孫子市の人口・産業・教育・文化などの統計データについて市民との共有化を図るため、国勢調査などの統計調査を実施するとともに、統計書を作成します。



## 施策指標

| 指標名                 | 現況値               | 目標値        | 備考 |
|---------------------|-------------------|------------|----|
| 市民交流を目的としたイベントの参加者数 | 2,488 人<br>(R1)   | 3,500 人    |    |
| 市民活動ステーションの利用件数     | 6,766 件<br>(R1)   | 7,000 件    |    |
| 自治会・町内会への加入率        | 69.9%<br>(R2)     | 74.0%      |    |
| 近隣センターの稼働率          | 46.5%<br>(R1)     | 46.5% 以上   |    |
| 市ホームページのアクセス数       | 9,753,855<br>(R1) | 10,866,000 |    |

横断的な  
取組



## 施策の満足度・不満度に関する指標

### 【市民活動への支援】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 50.5%

| 指標名             |       | 現況値   | 目標値      | 備考                  |
|-----------------|-------|-------|----------|---------------------|
| 満足している人の割合（市全体） |       | 23.1% | 36.0%    | 「満足」「やや満足」と回答した人の割合 |
| 不満を感じている人の割合    | 我孫子地区 | 10.7% | 10.1% 以下 | 「不満」「やや不満」と回答した人の割合 |
|                 | 天王台地区 | 10.5% |          |                     |
|                 | 湖北地区  | 13.1% |          |                     |
|                 | 新木地区  | 12.0% |          |                     |
|                 | 布佐地区  | 10.2% |          |                     |

取組  
横断的な

### 【コミュニティ活動支援】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 56.4%

| 指標名             |       | 現況値   | 目標値     | 備考                  |
|-----------------|-------|-------|---------|---------------------|
| 満足している人の割合（市全体） |       | 31.0% | 40.0%   | 「満足」「やや満足」と回答した人の割合 |
| 不満を感じている人の割合    | 我孫子地区 | 7.9%  | 7.1% 以下 | 「不満」「やや不満」と回答した人の割合 |
|                 | 天王台地区 | 8.6%  |         |                     |
|                 | 湖北地区  | 10.0% |         |                     |
|                 | 新木地区  | 7.2%  |         |                     |
|                 | 布佐地区  | 9.1%  |         |                     |

### 【市民と市が協働ですすめるまちづくり】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 61.7%

| 指標名             |       | 現況値   | 目標値     | 備考                  |
|-----------------|-------|-------|---------|---------------------|
| 満足している人の割合（市全体） |       | 31.7% | 43.0%   | 「満足」「やや満足」と回答した人の割合 |
| 不満を感じている人の割合    | 我孫子地区 | 10.5% | 9.8% 以下 | 「不満」「やや不満」と回答した人の割合 |
|                 | 天王台地区 | 10.2% |         |                     |
|                 | 湖北地区  | 15.1% |         |                     |
|                 | 新木地区  | 9.9%  |         |                     |
|                 | 布佐地区  | 11.5% |         |                     |



## 効率的・効果的な行財政運営の推進

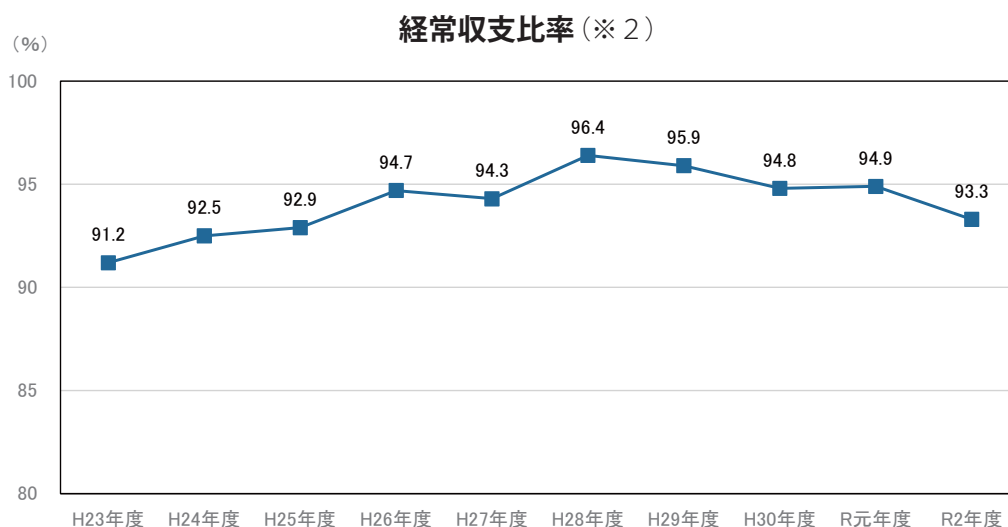
多様化する市民ニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、財源の確保と効率的かつ効果的な事業の実施に努め、持続可能な行財政運営を進めます。

### 現状と課題

- 社会環境の変化や少子高齢化の進行などを背景に、地域社会が抱える課題がますます複雑多様化し、行政需要が増大していくことが見込まれます。限られた財源と人的資源で市民ニーズに対応するため、DX（デジタルトランスフォーメーション）（※1）や人材育成、事業の見直しなどを進め、効率的・効果的な行政運営を推進する必要があります。
- 市の財政状況は、歳入の根幹である市税が、生産年齢人口の減少が続いていることなどによりゆるやかに減収する傾向にある一方、歳出では、少子化対策や高齢社会への対応などによる社会保障関連経費の増加が見込まれるほか、小中学校をはじめとする公共施設の老朽化対策など、多額の経費を要する事業が予定されており、さらに厳しい財政運営が続くと予想されます。このような状況の中、健全な財政運営を進めていくため、歳入では財源の確保に努めるとともに、歳出では、事業のさらなる選択と集中を検討し、時代の変化を見据え、業務改革を進める必要があります。
- 高度経済成長期の人口増加に合わせて整備してきた公共施設の多くは、老朽化が進んでいます。人口の推移や財政の見通しなどを踏まえながら、長期的な視点を持って、計画的に公共施設の老朽化対策に取り組んでいく必要があります。

（※1）DX（デジタルトランスフォーメーション）

ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でよりよい方向に変化させること。



（※2）経常収支比率

財政構造の弾力性を測る比率で、人件費や扶助費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税や普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）や臨時財政対策債などの合計額に占める割合。比率が低いほど、財政の弾力性が高い。



## 主な取組

### 効率的・効果的な行政運営の推進

- 市民の視点を取り入れた事業自体の見直し、BPR（※3）の手法を活用した業務の効率化、PPP/PFI（※4）などの官民連携手法を通じた民間の創意工夫の取入れなどを進め、行政改革を推進します。
- 革新的な技術を活用した取組について調査・研究を進め、市民サービスの充実や業務の効率化、情報セキュリティの強化を図ります。
- マイナンバー制度のさらなる普及、DXの推進など、デジタル時代に対応した地域社会の実現を目指します。
- 組織としてデジタル・ガバメントを推進するためにデジタル人材の確保・育成に取り組みます。
- 社会情勢や行政課題に的確に対応できるよう、柔軟で機能的な組織運営を進めます。
- 市民の利益を損なうことのないよう、業務上のリスクを識別・評価し対応策を講じるリスクマネジメントを推進します。
- 複雑高度化する行政需要に対応していくため、多様で質の高い人材を確保するとともに、職員研修や人事評価制度などにより、人材育成に努めていきます。
- 近隣や共通課題を有する自治体、民間事業者、大学などと連携し、スケールメリットやそれぞれの強みを活かした行政運営の推進を図ります。

（※3）BPR（Business Process Reengineering）

業務プロセスを見直し抜本的に設計し直すこと。

（※4）PPP/PFI

PPP（Public Private Partnership）

公共サービスの提案に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念で、民間資本やノウハウを活用して、効率化や公共サービスの向上を目指すもの。

PFI（Private Finance Initiative）

公共施設等の建設、維持管理、運営などに民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して、効率化や公共サービスの向上を図る公共事業の手法。



## 健全で安定した財政運営

- 限られた財源を効率的・効果的に活用するため、当初予算編成にあたっては、社会情勢の変化に対応した経常的経費の適切な配分と、事業の必要性や優先度を踏まえた政策的経費の計画的な選択を進めます。
- 当初予算編成後には中期財政計画の見直しを行い、中期的な財政見通しに基づく計画的な財政運営を進めます。
- 決算後はその状況を財政白書等にまとめ、わかりやすい内容で提供するとともに、国の定める統一的な基準による財務書類を作成し、財政運営に活用します。
- 持続可能な財政運営と世代間の公平性を保つため、基金や返済時に交付税措置のある地方債を有効に活用するほか、国・県の補助金の活用を考慮した事業の組み立てやふるさと納税制度による寄附金の受け入れなど、さまざまな手法による歳入の確保に努めます。
- 国と地方間の税財源の配分の適正化などを国に働き掛けるほか、市のサービス提供に対する使用料・手数料などについて、定期的に見直します。
- 多様な支払い方法を取入れ、納税者の利便性向上を図るとともに、滞納処分を実施し、収納率の向上を図ります。
- 老朽化が進む公共施設を、財政負担の平準化を図りながら適正に維持管理していくため、長寿命化につながる保全や更新を計画的に実施するとともに、人口の推移や市民ニーズの変化に合わせて、複合化や集約化など、公共施設の最適な配置について検討します。

### 施策指標

| 指標名          | 現況値                   | 目標値          | 備考   |
|--------------|-----------------------|--------------|--|
| 一人当たりの時間外勤務数 | 115.1 時間<br>(R1)      | 97.8 時間      | 市長部局の時間外勤務数                                    |
| 経常収支比率       | 93.3%<br>(R2)         | 全国の類似団体の平均以下 | 全国の類似団体の令和元年度平均は 94.3%                         |
| 財政調整基金の年度末残高 | 23 億 4,700 万円<br>(R2) | 標準財政規模の 10%  | 令和 2 年度の標準財政規模の 10% は 24 億 5,000 万円（千万円未満は繰上げ） |
| 市税の収納率       | 98.71%<br>(R2)        | 99.00%       | 現年度分   |





## 施策の満足度・不満度に関する指標

### 【総合的・効率的な行政運営】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 60.4%

| 指標名             |       | 現況値   | 目標値      | 備考                  |
|-----------------|-------|-------|----------|---------------------|
| 満足している人の割合（市全体） |       | 19.8% | 42.0%    | 「満足」「やや満足」と回答した人の割合 |
| 不満を感じている人の割合    | 我孫子地区 | 11.1% | 10.6% 以下 | 「不満」「やや不満」と回答した人の割合 |
|                 | 天王台地区 | 10.7% |          |                     |
|                 | 湖北地区  | 13.7% |          |                     |
|                 | 新木地区  | 13.6% |          |                     |
|                 | 布佐地区  | 11.9% |          |                     |

取組  
横断的な

### 【効率的・効果的な財政運営】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 67.6%

| 指標名             |       | 現況値   | 目標値      | 備考                  |
|-----------------|-------|-------|----------|---------------------|
| 満足している人の割合（市全体） |       | 19.5% | 47.0%    | 「満足」「やや満足」と回答した人の割合 |
| 不満を感じている人の割合    | 我孫子地区 | 15.6% | 13.1% 以下 | 「不満」「やや不満」と回答した人の割合 |
|                 | 天王台地区 | 13.2% |          |                     |
|                 | 湖北地区  | 20.4% |          |                     |
|                 | 新木地区  | 13.6% |          |                     |
|                 | 布佐地区  | 17.4% |          |                     |

### 【広域行政の推進】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 73.7%

| 指標名             |       | 現況値   | 目標値     | 備考                  |
|-----------------|-------|-------|---------|---------------------|
| 満足している人の割合（市全体） |       | 35.6% | 52.0%   | 「満足」「やや満足」と回答した人の割合 |
| 不満を感じている人の割合    | 我孫子地区 | 8.6%  | 7.6% 以下 | 「不満」「やや不満」と回答した人の割合 |
|                 | 天王台地区 | 7.7%  |         |                     |
|                 | 湖北地区  | 11.1% |         |                     |
|                 | 新木地区  | 10.1% |         |                     |
|                 | 布佐地区  | 8.0%  |         |                     |



## 戦略的なシティプロモーション

市の魅力を伝える情報発信を戦略的に行うことで、市民の定住と市外の方の移住促進を図ります。

### 現状と課題

- 市を訪れてもらい、移住定住を促進するためには、市の知名度のさらなる向上、イメージアップが極めて重要です。市のさまざまな施策と連携させつつ、市の特色を魅力ある資源として市内外に向けて情報発信していく必要があります。
- 年代やライフステージによって情報の受け取り方や興味、関心はさまざまです。伝えたい情報が伝えたい相手に効果的に伝わるよう、情報発信の内容や方法を工夫していく必要があります。
- 若い世代が移住定住を決める際には、近親者の意見も大きく影響します。若い世代だけでなく、その親世代などにも市の魅力を伝えていく必要があります。

### 主な取組

#### 戦略的なシティプロモーションの推進

- 市の知名度向上とイメージアップ、市民の郷土愛を醸成するため、都心への交通利便性や子育てのしやすさ、手賀沼に代表される豊かな自然、白樺派の文人たちが集った地ならではの歴史文化資源など、さまざまな魅力の発信を戦略的に進めます。
- 子育て世代や若者が「住みたい」「住み続けたい」、親世代が「住むことをすすめたい」と思えるよう、情報の受け取り方や興味、関心に合わせ、あらゆる媒体を活用して市の魅力を効果的に発信していきます。
- 市民、団体、大学、事業者などと連携して市の魅力の創出・発信に取り組めます。



## 施策指標

| 指標名                                  |       | 現況値           | 目標値   | 備考                                     |  |
|--------------------------------------|-------|---------------|-------|--|--|
| 地域ブランド調査の点数                          | 魅力度   | 順位            | 590 位 | 450 位                                  | 株式会社ブランド総合研究所が毎年実施している調査結果に基づく<br>(現況値は全国 1000 市区町村を対象に行われた令和 3 年度の調査結果) |
|                                      |       | 点数            | 5.8   | 8.0                                    |  |
|                                      | 認知度   | 順位            | 256 位 | 200 位                                  |  |
|                                      |       | 点数            | 33.8  | 37.5                                   |  |
|                                      | 情報接触度 | 順位            | 279 位 | 200 位                                  |  |
|                                      |       | 点数            | 21.0  | 26.0                                   |  |
| 居注意欲度                                | 順位    | 375 位         | 200 位 |  |  |
|                                      | 点数    | 5.8           | 6.7   |  |  |
| あびこの魅力発信室の発信した市の魅力に関するWEBニュース等での掲載回数 |       | 132 回<br>(R2) | 200 回 | 時事ドットコム、ちばとぴ!、グノシー、スマート、ヤフー、LINE ニュース他 |  |

取組  
横断的

## 【参考】近隣市の地域ブランド調査結果の状況（令和3年度）

|       |    | 柏市    | 松戸市   | 流山市   | 野田市   | 鎌ヶ谷市  | 印西市   | 取手市   |
|-------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 魅力度   | 順位 | 353 位 | 435 位 | 512 位 | 520 位 | 681 位 | 687 位 | 780 位 |
|       | 点数 | 10.6  | 8.3   | 6.8   | 6.7   | 4.7   | 4.6   | 3.9   |
| 認知度   | 順位 | 197 位 | 168 位 | 339 位 | 324 位 | 500 位 | 521 位 | 453 位 |
|       | 点数 | 37.5  | 39.6  | 29.1  | 30.0  | 22.3  | 21.6  | 24.1  |
| 情報接触度 | 順位 | 212 位 | 228 位 | 398 位 | 306 位 | 502 位 | 478 位 | 485 位 |
|       | 点数 | 25.2  | 24.0  | 16.2  | 19.5  | 12.9  | 13.5  | 13.3  |
| 居注意欲度 | 順位 | 230 位 | 275 位 | 293 位 | 397 位 | 375 位 | 427 位 | 821 位 |
|       | 点数 | 7.4   | 6.7   | 6.5   | 5.7   | 5.8   | 5.5   | 4.0   |



## 施策の満足度・不満度に関する指標

### 【移住・定住の推進】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 69.5%

| 指標名             |       | 現況値   | 目標値      | 備考                  |
|-----------------|-------|-------|----------|---------------------|
| 満足している人の割合（市全体） |       | 25.7% | 49.0%    | 「満足」「やや満足」と回答した人の割合 |
| 不満を感じている人の割合    | 我孫子地区 | 15.3% | 11.9% 以下 | 「不満」「やや不満」と回答した人の割合 |
|                 | 天王台地区 | 16.3% |          |                     |
|                 | 湖北地区  | 18.6% |          |                     |
|                 | 新木地区  | 12.0% |          |                     |
|                 | 布佐地区  | 17.6% |          |                     |

※『「移住・定住の推進」に満足している人の割合』の現況値は、令和元年に実施した市民アンケートの「あびこの魅力発信事業、若い世代の住宅取得補助金、住宅リフォームへの補助など、少子高齢化が進む中で、若い世代の定住化に向けた取組」に関する施策「定住化の促進」についての回答結果を記載しています。

